鹿児島厚生連病院
連携室だより

チームワークで地域医療に貢献します。

VOL.36
2023年1月
January

鹿児島厚生連病院

〒890-0062　鹿児島市与次郎1丁目13番1号　☎(代表)099-252-2228

地域医療連携室：電話 099-252-9878　FAX 099-252-2280
連携室メールアドレス　E-mail：kou.hsp-renkei@ks-ja.or.jp
ホームページ　http://www.kago-ksr.or.jp

詳しい診療内容は、
こちらでご確認ください

耳鼻いんこう科

STAFF スタッフ

牧瀬　高穂（まきせ　たかお）

所属学会

- 日本耳鼻咽喉科学会
- 耳鼻咽喉科臨床学会
- 日本鼻科学会
- 日本口腔咽頭科学会
- 日本耳鼻咽喉科感染症・エアロゾル学会
- 日本喉頭科学会
- 日本小児耳鼻咽喉科学会
- 日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー学会
- 日本アレルギー学会

専門医・指導医・認定医　他

- 日本耳鼻咽喉科学会専門医・専門研修指導医
- 日本アレルギー学会アレルギー専門医（耳鼻咽喉科）
- 補聴器適合判定医
- 補聴器相談医
- 騒音性難聴担当医
- 日本医師会認定産業医
- 日本医師会認定健康スポーツ医
- ラジオ体操指導員

耳鼻いんこう科の診療について

耳鼻咽喉科は欧米において Otolaryngology-Head and Neck Surgery と表記される診療科で、耳鼻咽喉科頭頸部外科という名称が耳鼻咽喉科診療の実態をよく反映した表現です。事実、私が所属する日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会は、2021 年に旧来の日本耳鼻咽喉科学会から現在の名称に変更されました。

耳鼻咽喉科頭頸部外科で扱う領域は範囲がとても広く、一般的にはあまり知られていないかもしれません。具体的には、耳（聴覚、平衡感覚）、鼻（呼吸、嗅覚、アレルギー）、口腔咽頭喉頭（味覚、摂食・嚥下、上気道としての呼吸、言語・音声）、頭頸部（甲状腺、唾液腺、頸部リンパ節、頸部軟部組織、顎顔面骨、気管）などが主な対象となります。すなわち、人間が生きていくために重要な機能の維持や改善を主に扱い、時には即生命に直結するような疾患（上気道の窒息、頭頸部感染症など）に対処し、病気を治すだけではなく QOL をいかに充実させるかにも重点を置いて日々の診療を行なっております。

そうは言われても、耳鼻咽喉科頭頸部外科ではどんなことをしているのか、なかなかイメージがわかないかもしれません。そんな時は、これを思い出してください。

『肩から上の、脳神経外科でもない、眼科でもない、整形外科でもない病気は、とりあえず耳鼻科に相談してみよう！』

これで問題はありません。

耳鼻いんこう科の紹介

当院の耳鼻いんこう科では、耳鼻咽喉科頭頸部外科領域疾患の診断から治療（保存的治療及び手術）まで、幅広く診療を行なっております。現在は、難聴の診断と治療、副鼻腔炎やアレルギー性鼻炎の診断と治療に重点を置いていますが、その他の耳鼻咽喉科頭頸部疾患にも、可能な限り対処するよう努めております。

難聴は認知症の最も大きな危険因子と指摘され、近年高い関心が寄せられています。当院では、検診で指摘された難聴や年齢による難聴の診断及びその対処を積極的に行なっております。年齢による感音難聴に対しては、補聴器外来を開設し、認定補聴器技能者と連携し、補聴器装用によるコミュニケーションの充実や脳の活性化を維持できるようにしています。また、過度のストレスが一因と言われる突発性難聴の診断及び治療を行なっております。若い患者さんも多い疾患で、早急な診断とステロイド投与及び高気圧酸素による治療が必要ですが、当院はこれらの診断及び治療が実施できる施設となっております。

鼻疾患による鼻呼吸障害は、睡眠時無呼吸症候群の増悪因子となり、嗅覚低下による風味障害の一因となるなど、QOLに直結する病態です。特に近年はアレルギー性鼻炎や好酸球性副鼻腔炎の増加に伴い、鼻閉や嗅覚障害を訴えて当院を受診する患者さんが増えています。当院では、内視鏡や副鼻腔CT、アレルギー検査などを行ない診断した上で、保存的加療を実施し、それでも軽快しない場合は、手術による治療を行なっています。現在の鼻科手術は内視鏡を用いた手術が主流で、当院でも内視鏡手術を行なっております。高解像度内視鏡やナビゲーションシステムを導入し、より安全かつ確実な手術を行うようにしています。

また、条件はありますが、日帰りや短期入院の鼻手術にも対応しており、仕事や家庭で忙しい若年世代の手術治療も対応しております。

大事なことなので、もう一度言います。

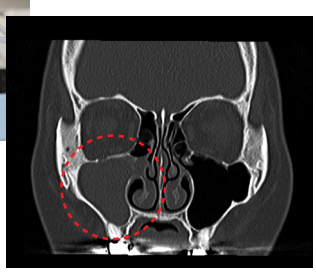
『肩から上の、脳神経外科でもない、眼科でもない、整形外科でもない病気は、とりあえず耳鼻科に相談してみよう！』

これで問題はありません。

耳鼻咽喉科頭頸部外科領域の疾患でお困りの際は、当院地域連携室へご相談くださいますようお願い申し上げます。

内視鏡手術の様子

高気圧酸素治療



慢性副鼻腔炎　CT・MRI画像

第113回　日本消化器病学会九州支部市民公開講座を開催しました!!

10月1日（土）川商ホールで市民公開講座を開催しました。
本講座は、日本消化器病学会九州支部が主催し、当院の徳重浩一院長を世話人として、地域の皆様の健康意識向上を目的としたものです。
当院からは、司会進行を務めた徳重浩一院長をはじめ、消化器内科部長の福田芳生先生、肝臓内科部長の最勝寺晶子先生、鹿児島大学大学院から口腔顎顔面外科学助教の鈴木甫先生、消化器疾患・生活習慣病学准教授の上村修司先生が講演を務めました。講座は会場とオンライン配信のハイブリット形式で開催し、合計で200名を超える方にご参加頂きました。オンライン配信での開催も功を奏し、鹿児島市内の方のみならず、県外からも多くのご参加を頂きました。
講座は「正しい知識で身体を守ろう！消化器と細菌の話」をテーマに、口腔内の歯周病から、ピロリ菌と胃がんの関連性、腸内細菌と脂肪肝の関連など、消化器に関わる口から腸までの各器官と細菌の話をわかりやすく講演して頂き、参加者からの質疑も積極的に行われ、盛会となりました。

講演1　口腔内細菌について
講師：鈴木　甫　先生

講演2　ピロリ菌と胃がんについて
講師：福田　芳生　先生

講演3　腸内細菌と消化管疾患
講師：上村　修司　先生

講演4　脂肪肝と腸内細菌
講師：最勝寺　晶子　先生

司会を務める徳重院長

たくさんの質問を頂きました。

新任医師のご紹介

当院では新たに新任の医師を
迎えました。
よろしくお願い申し上げます。

徳永 拓也（とくなが たくや）

診療科：呼吸器外科

ひとこと

1月から呼吸器外科で勤務しております。
皆様のお役に立てるように精進します。
どうぞよろしくお願いします。

病診連携セミナーを開催しました!!

● 消化器疾患連携WEBセミナー（2022.11.17）・・・聴講者：63名

【講演Ⅰ】当院における消化器疾患診療の現状　～胆膵疾患を中心に～
鹿児島厚生連病院　消化器内科　医長　藤田 俊浩　先生

【講演Ⅱ】日常で遭遇する上腹部疾患　～酸関連疾患から胆膵疾患まで～
鹿児島大学病院　光学医療診療部　准教授　橋元 慎一　先生

● 肝疾患病診連携セミナー（2022.11.25）・・・・・・・・聴講者：70名

【講演Ⅰ】「肝疾患における超音波検査の現状」
鹿児島厚生連病院　医療技術部　画像技術科　石山　重行　先生

【講演Ⅱ】「C型肝炎に対するDAA治療・治療後の課題」
鹿児島大学大学院医歯学総合研究科
消化器疾患・生活習慣病学　教授　井戸 章雄　先生

● 肺癌治療セミナーin与次郎（2022.12.13）・・・・・・聴講者：38名

【講演Ⅰ】「当院におけるⅣ期非小細胞肺癌の治療の現状」
鹿児島厚生連病院　呼吸器内科　田村 浩子　先生

【講演Ⅱ】「周術期治療の新たな夜明け　～IMpower010を中心に～」
埼玉医科大学国際医療センター　呼吸器内科　教授　各務　博　先生

令和4年度厚生連AWARDにて
地域医療連携室・入院サポートセンター　優秀賞いただきました!!
今後もより良い院内・院外連携に努めて参ります。

鹿児島厚生連病院 外来診療のご案内

診療時間

平日　8：30 ～ 12：00（受付/ 8:00 ～ 11：30）　14：00 ～ 17：00（受付/ 13:00 ～ 16：00）

土曜　8：30 ～ 12：00（受付/ 8:00 ～ 11：30）　日曜・祝祭日　休診（急患はこの限りではありません）

※は要予約

令和５年１月～

診療科	時間帯	月	火	水	木	金	土
一般内科	午前	最勝寺　晶子	今村　也寸志	今村　也寸志 大井　貴之	今村　也寸志	今村　也寸志	金丸　紗千 森　聡志
	午後	吉元　康二	―	―	―	―	―
肝臓内科	午前	窪薗　修 平峯　靖也 最勝寺　晶子	窪薗　修 樋脇　卓也 今村　也寸志 馬場　芳郎	今村　也寸志 最勝寺　晶子	田原　憲治 今村　也寸志	井戸　章雄 平峯　靖也 今村　也寸志	最勝寺　晶子（第1.3.5週） 馬場　芳郎（第1.2.3週）
	午後	窪薗　修 樋脇　卓也 ※平峯　靖也 ※最勝寺　晶子	窪薗　修 樋脇　卓也	樋脇　卓也 ※最勝寺　晶子 ※今村　也寸志	※今村　也寸志	樋脇　卓也 ※平峯　靖也 ※今村　也寸志	―
糖尿病内科	午前	細山田　香 ※赤星　光紀	細山田　香 緒方　三千恵	細山田　香	赤星　光紀	細山田　香 赤星　光紀	細山田　香（第１週） 赤星　光紀（第３週）
	午後	細山田　香	―	―	―	―	―
腎臓内科	午前	―	久保　拓也	―	―	―	久保　拓也
	午後	―	久保　拓也	久保　拓也	―	―	―
消化器内科	午前	徳重　浩一 藤田　俊浩 中村　勇一	福田　芳生 柊元　洋紀	柊元　洋紀 川平　真知子 中村　勇一	徳重　浩一 藤田　俊浩	鮫島　洋一 川平　真知子 田中　啓仁	※福田　芳生 ※柊元　洋紀 ※藤田　俊浩 ※鮫島　洋一 ※川平　真知子
	午後	―	―	―	―	―	―
循環器内科	午前	新里　拓郎 下野　洋和	新里　拓郎 下野　洋和	恒成　博 下野　洋和	新里　拓郎 下野　洋和	恒成　博 新里　拓郎	新里　拓郎（第２・４・５週） 下野　洋和（第１・３週）
	午後	※下野　洋和	※下野　洋和	恒成　博 ※下野　洋和 上ノ町　仁 （週１・水PMまたは金PM）	※下野　洋和	上ノ町　仁 （週１・水PMまたは金PM）	―
呼吸器内科	午前	副島　賢忠 坂木　由宗	副島　賢忠 野元　吉二	野元　吉二 里村　緑	坂木　由宗（第１・３・５週） 里村　緑 井上　博雅（第２・４週）	野元　吉二 里村　緑	田村　浩子（第１週） 副島　賢忠（第２週） 野元　吉二（第３週） 里村　緑（第４週）
	午後	野元　吉二	田村　浩子	―	田村　浩子	―	―
外科	午前	前之原　茂穂 坂元　昭彦	迫田　雅彦	前之原　茂穂 米盛　圭一	坂元　昭彦 平瀬　雄規	迫田　雅彦	―
	午後	前之原　茂穂 坂元　昭彦	迫田　雅彦	前之原　茂穂 米盛　圭一	坂元　昭彦 平瀬　雄規	迫田　雅彦	―
呼吸器外科	午前	西島　浩雄 大塚　綱志	―	西島　浩雄（再診） 大塚　綱志	―	西島　浩雄（初診） （第１・２・３・５週） 大塚　綱志 （第３・４・５週）	―
	午後	―	―	西島　浩雄 大塚　綱志	―	―	―
眼科	午前	柿内　奈保子	柿内　奈保子	柿内　奈保子	柿内　奈保子	柿内　奈保子	柿内　奈保子（第１・３週）
	午後	柿内　奈保子	柿内　奈保子	手術	柿内　奈保子	―	―
耳鼻いんこう科	午前	牧瀬　高穂	手術	牧瀬　高穂	牧瀬　高穂	―	牧瀬　高穂
	午後	牧瀬　高穂	手術	手術	牧瀬　高穂	―	―
心療内科	午前	―	―	網谷　真理恵	―	―	―
	午後	―	―	網谷　真理恵 （第１・２・４・５週）	―	―	―
神経内科	午前	穂原または児島（第２・４週）	―	―	―	―	―
	午後	穂原または児島（第２・４週）	―	―	―	―	―
皮膚科	午前	―	―	―	―	―	―
	午後	―	―	―	―	瀬戸山　充（第１・３・４・５週）	―
精神科	午前	中村　雅之（隔週）	―	―	―	―	―
	午後	―	―	―	―	―	―
専門外来 睡眠外来	午前	―	里村　緑（第2.4週） 田村　浩子（第1.3.5週）	―	長濱　博行	―	坂木　由宗（第１・４・５週） 里村　緑（第２週） 田村　浩子（第３週）
	午後	―	坂木　由宗	―	長濱　博行	―	―
緩和ケア外来	毎週金曜日（午前のみ）　平峯　靖也						
禁煙外来	毎週月・金曜日（午後のみ）　副島　賢忠						
肝移植外来	金曜日（午後・隔週）　原田　昇（第２週）、戸島　剛男（第４週）						

鹿児島厚生連病院

鹿児島市与次郎１丁目13番１号

代　　表　TEL：099-252-2228　FAX：099-252-2736

地域医療連携室　TEL：099-252-9878　FAX：099-252-2280

肝・胆膵・消化管疾患に対するご相談は

鹿児島厚生連病院医師専用

肝・胆膵疾患ホットラインへ

080-8360-5575